

# RYOBI

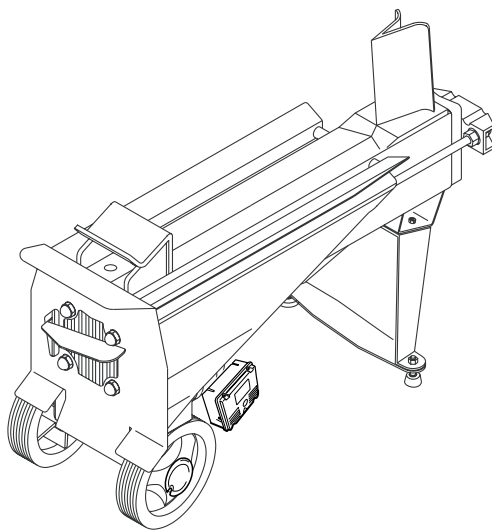
## 薪割機

# LSP-3700

## 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



### もくじ

・ 警告表示について	1
・ 安全上のご注意	2~5
・ 梱包明細	6
・ 各部の名称・仕様・用途・別販売品	7
・ 作業前の準備	8~9
・ 操作方法	10
・ 薪割り作業	11~12
・ 保守と点検	13~15
・ 故障かなと思ったら	16









このたびは、リョービ薪割機をお買上げいただきありがとうございます。  
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

## 警告表示について

### 警告マーク

- 説明をわかりやすくするため、本機および取扱説明書に警告マークを表示しています。  
表示マークの意味を十分ご理解のうえでご使用ください。

	作業前には、必ず取扱説明書をお読みください。		延長コードを使用しないでください。
	作業中は、必ず保護メガネ・手袋を着用してください。		作業中は、作業者以外の人・子供・動物などを作業場所の3m以内に近づけないでください。
	コンセントにさし込む前に、必ずアース（接地）してあることを確認してください。		雨中では絶対に使用しないでください。
	作業をしないとき、掃除などメンテナンスを行なうときは、必ず本体のスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。		作業をする際は、右手で始動スイッチを押しながら、左手で圧力レバーを下方へ押し操作してください。作業中は決して薪や刃物部・可動板の間に手を入れないでください。

## 注意文の「⚠警告」、「⚠注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠警告」と「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠警告」・「⚠注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## 安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ⚠ 警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理に使用しないでください。
  - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。

## ⚠ 警告

8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
  - ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
11. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・延長コードは使用しないでください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・使用しない、または修理する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。
15. 不意な始動は避けてください。
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
  - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
16. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
  - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
17. 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

- ・ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
  - ・ スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
18. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- ・ 本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
19. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
- ・ 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - ・ 修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。



### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。




### 薪割機ご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、薪割機をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

#### 警告

1. 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用ください。
  - ・ 表示を超える電圧で使用すると、本機の焼損、破損およびけがの原因になります。
  - ・ ブレーカが落ちるときは、他の電気製品の使用を中止するか、電力会社に連絡し契約電流を上げてください。
2. 電源を接続する前に、必ずアース(接地)をしてください。
  - ・ アースしていないと、感電の原因になります。
3. 延長コードは使用しないでください。
  - ・ 電圧降下により、本機の性能を十分に発揮できないだけでなく、延長コードの発熱による火災の原因になることがあります。
4. 警告ラベルを剥がさないでください。また、警告ラベルが損傷したり、剥がれた場合は、新しいラベルと交換してください。
  - ・ 警告内容が分からず、誤操作によるけがの原因になります。
5. 薪割材に釘や針金など異物がないことを確認してください。また、薪の木口は斜にせず真直ぐにし、枝は切除しておいてください。
  - ・ 釘や針金などの異物がある場合は、飛び跳ねたり、刃物が損傷したりしますので取除いておいてください。

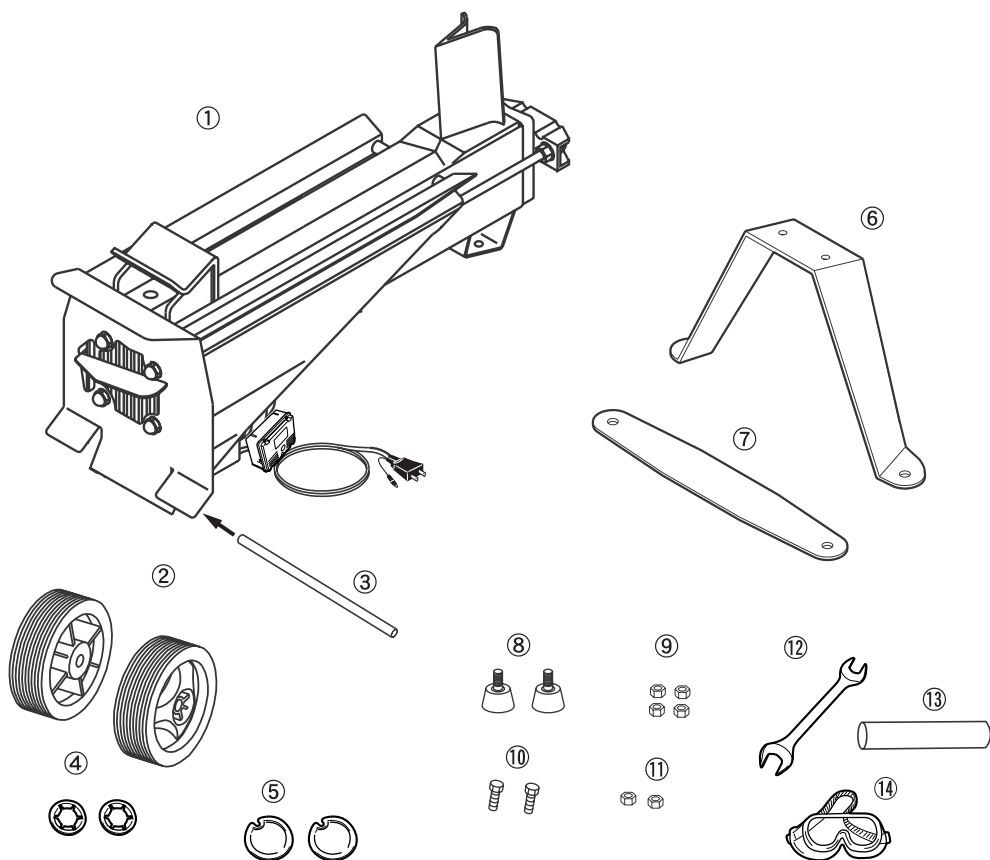
## ⚠ 警告

6. 作業から半径3m以内を作業範囲とし、この範囲に人や動物が入ってきた場合は、すぐに作業を停止してください。また、薪割機の操作は必ず一人で行なってください。  
・薪の破片が当たり、けがをする恐れがあります。
7. 薪割機は必ず両手で操作してください。片手で操作できるように始動スイッチを固定しないでください。  
・けがの原因になります。
8. 雨中では絶対に使用しないでください。  
・感電の恐れがあります。
9. 作業中は必ず保護めがね、手袋などの保護具を着用してください。  
・けがの原因になります。
10. 始動スイッチはしっかりと押してください。  
・しっかりと押していないとスイッチの接点から火花が飛び、火災の原因になります。
11. 薪がすぐに割れないときは、無理に割ろうとせず、一度可動板を戻し、薪を置き直してからもう一度割ってみてください。  
・無理に割ろうとすると、けがの原因になります。
12. 薪割機的能力以上の薪を無理に割らないでください。  
・機械が損傷する恐れがあります。
13. 薪は1本ずつ割ってください。  
・2本以上まとめて割ろうとすると薪が飛散してけがの原因になります。
14. 作業中は決して薪、刃物部、可動板に触れないでください。また、顔を近づけないでください。  
・けがの原因になります。
15. 可動板が止まってから薪を乗せてください。  
・可動板が動いている時に、薪を乗せるとけがの原因になります。

## ⚠ 注意

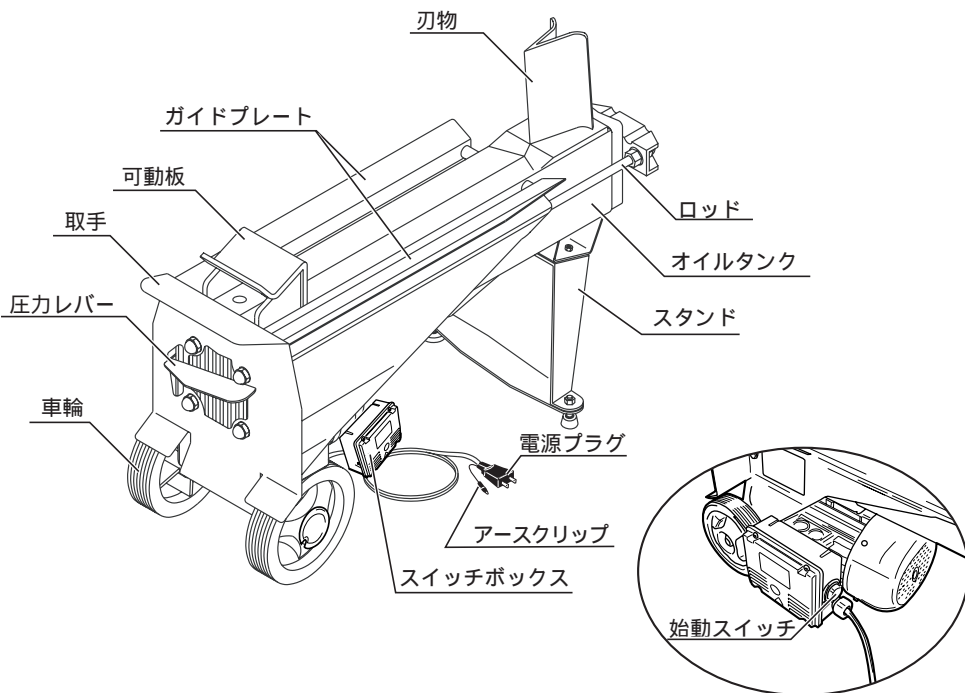
1. 電源コードは可動板の上や刃物部の近くなど断線する恐れのあるところを通さないでください。  
・コードを切断して感電の原因になります。
2. 運転中、モーターにつながる金属部分は、高温になっています。特に硬い薪を割る作業を数十分続けると作動油が発熱し、非常に熱くなりますので触らないでください。  
・やけどの原因になります。
3. 薪は木目に沿って割ってください。木目に直交して割ろうとしても割れません。
4. 気温が5 ~ 40 の範囲で使用してください。  
・気温が低過ぎる場合または高過ぎる場合は十分な性能が発揮できません。

# 梱包明細



No	名称	数量	No	名称	数量
①	本体	1	②	車輪	2
③	シャフト(本体に挿入)	1	④	プッシュナット	2
⑤	ホイールキャップ	2	⑥	スタンド	1
⑦	プレート	1	⑧	クッションボルト	2
⑨	六角ナット M8	4	⑩	六角ボルト M6×12	2
⑪	六角ナット M6	2	⑫	両口スパナ 10×13	1
⑬	パイプ	1	⑭	保護めがね	1
-	取扱説明書	1			

## 各部の名称



## 仕様

- ・電源 ..... 単相・交流 100 V 50/60 Hz
- ・消費電力 ..... 1,500 W
- ・最大荷重 ..... 29.4kN
- ・薪割材 最長 ..... 370mm
- 最大径 ..... 250mm
- ・コード ..... 5m
- ・機体寸法 (奥行×幅×高さ) ..... 780 × 300 × 450 mm
- ・質量 ..... 37kg

## 用途

- ・薪割り

## 別販売品

- ・油圧作動油

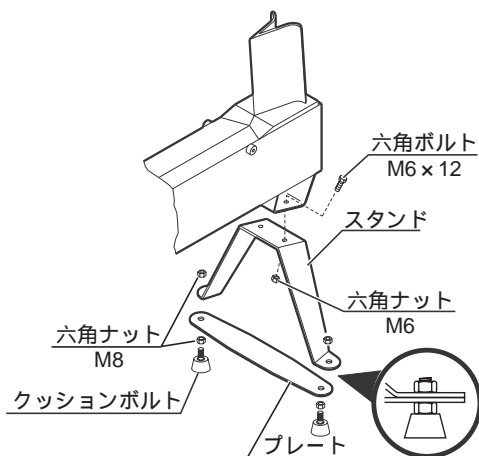


## 作業前の準備

### 組立

#### (スタンドの取付け)

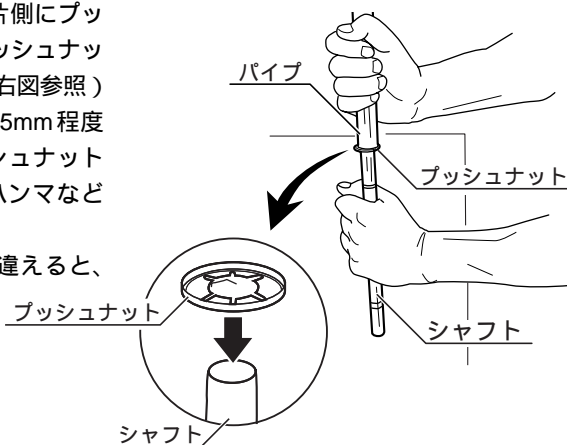
1. スタンドの底にクッションボルトを取付けます。  
スタンドとプレートの取付穴を合わせ、クッションボルト、六角ナット (M 8) 2個で取付けます。(同梱の両口スパナ 13mm をご使用ください。)
2. 本体にスタンドを取付けます。スタンドと本体の取付穴を合わせ、六角ボルト (M6 × 12)、六角ナット (M6) で取付けます。(同梱の両口スパナ 10mm をご使用ください。)



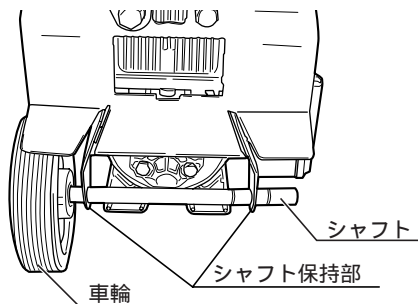
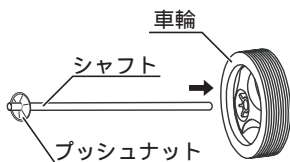
#### (車輪の取付け)

1. 同梱のパイプを使用し、シャフトの片側にプッシュナットを挿入します。この際、プッシュナットの挿入方向に注意してください。(右図参照) プッシュナットはシャフトの端から5mm程度の位置まで押込んでください。プッシュナットが入りにくい場合は、パイプを軽くハンマなどで叩いてください。

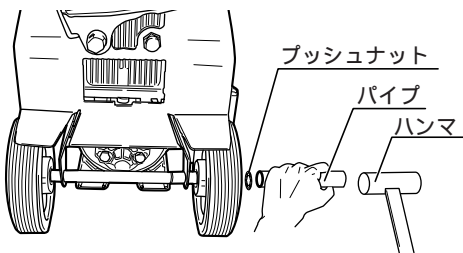
(注) プッシュナットの挿入方向を間違えると、プッシュナットが破損します。



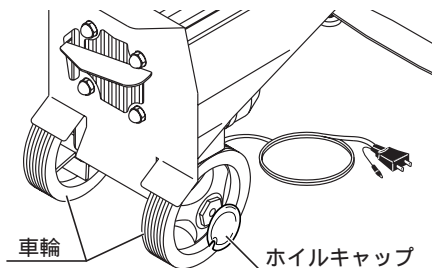
2. 車輪にシャフトをさし込み、本体のシャフト保持部にシャフトを通します。



3. 反対側に車輪をさし込み、プッシュナットをはめ込みます。この際、シャフトにプッシュナットをはめ、反対側の車輪を押さえながら、パイプをハンマなどで軽く叩くことで簡単に押込みます。  
プッシュナットは、シャフト端から5mm程度の位置まで押込んでください。



4. 左右の車輪にホイールキャップを取付けます。取付けは、車輪の中央にホイールキャップを合わせ、手で押込んでください。



## エアイベントについて

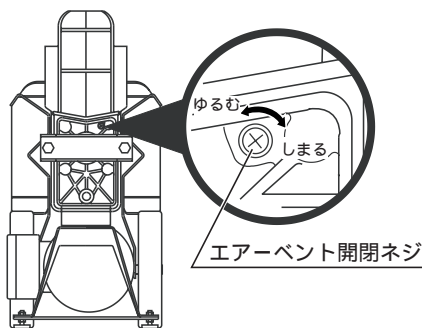
- 本機にはオイルタンク内の気圧を一定に（大気圧と等しく）するために、右図に示す位置にエアイベントがあります。

エアイベントの開閉はネジで行ないます。

- 薪割り作業をするときは、ネジを3～4回転左に回してゆるめてください。

締付けた状態で作業を続けると、オイルタンク内の圧力上昇により、油漏れの原因になります。

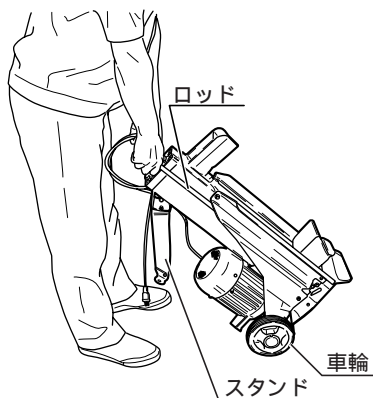
作業をしないとき、運搬するときは、油漏れ防止のためネジを右に回してしっかり締付けてください。



## 移動について

- 移動の際は、両手でロッドの先端を持ち、車輪を利用して移動してください。

移動後は、ゆっくりとスタンドを地面においてください。



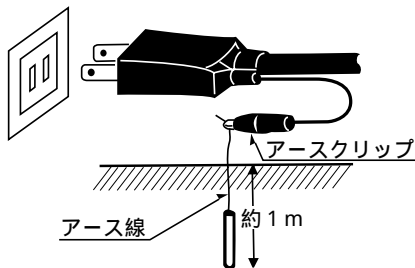
## 操作方法

### 漏電しゃ断器について

- ご使用前に、本機が接続される電源に感電防止用漏電しゃ断装置(漏電しゃ断器)が設置されていることを確認してください。定格感度電流 15mA 以下、動作時間 0.1 秒以下の電流動作型の市販品の漏電しゃ断器をご使用することを推奨します。  
(労働安全衛生規則第 333 条、第 334 条・電気設備の技術基準第 18 条、第 28 条、第 41 条)

### アースについて

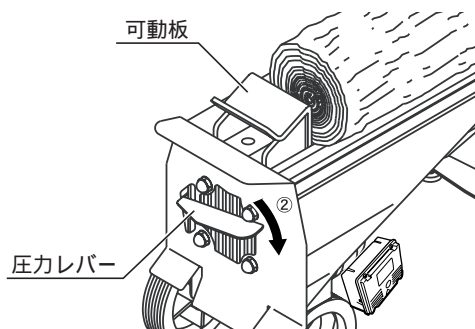
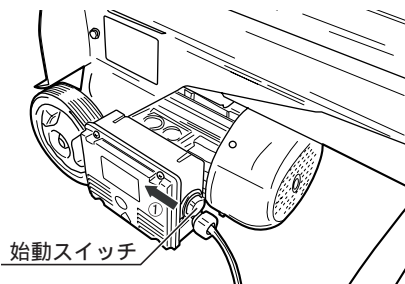
- 感電事故防止の為、ご使用に先立ち必ず接地(アース)してください。接地する場合はコード端にあるアースクリップを使用してください。
- アースクリップやアース線に異常のないことを確認してください。テスターや絶縁抵抗計でアースクリップと機体の金属部(外部)間の導通を確認してください。
- アース棒やアース板を地中に埋込み、アース線を接続する工事は、電気工事士の資格が必要ですので最寄りの電気工事店にご相談ください。



### スイッチの扱い方

#### ⚠ 警告

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用すると、本機の焼損、破損およびけがの原因になります。
- 右手で始動スイッチをしっかりと押したまま(①)、左手で圧力レバーを押下げる(②)と可動板が薪を押し進め、薪が割れます。
- 作業中に圧力レバーを押下げた状態で、始動スイッチを離すと可動板は停止します。再度、始動スイッチを押すと可動板は薪を押し進めます。圧力レバーを離すと可動板は元の位置へ戻ります。



## 薪割り作業

### ⚠ 警告

- ・雨中では絶対に使用しないでください。感電の恐れがあります。
- ・作業中は必ず保護めがね、手袋などの保護具を着用してください。けがの原因になります。
- ・作業員から半径3m以内を作業範囲とし、この範囲に人や動物が入ってきた場合は、すぐに作業を停止してください。また、薪割機の操作は必ず一人で行なってください。薪の破片が当たり、けがををする恐れがあります。
- ・始動スイッチをしっかりと押ししていないと、スイッチの接点から火花が飛び、火災の原因になります。
- ・薪がすぐに割れないときは、無理に割ろうとせず、一度可動板を戻し、薪を置き直してからもう一度割ってみてください。無理に割ろうとするとけがの原因になります。
- ・薪割機的能力以上の薪を割ろうとすると機械が損傷する恐れがあります。
- ・薪に釘や針金などの異物が付いている場合は、飛び跳ねたり、薪割機を損傷したりするので取除いてください。
- ・薪は1本ずつ割ってください。2本以上まとめて割ろうとすると薪が飛散してけがの原因になります。
- ・作業中は決して薪、刃物部、可動板に触れないでください。けがの原因になります。また、顔を近づけないでください。
- ・延長コードは使用しないでください。電圧降下により、本機の性能を十分に発揮できないだけでなく、延長コードの発熱による火災の原因になります。
- ・可動板が止まってから薪を乗せてください。可動板が動いている時に、薪を乗せるとけがの原因になります。

### ⚠ 注意

- ・電源コードは可動板の上や刃物部の近くなど断線する恐れのあるところを通さないでください。コードを切断して感電の原因になります。
- ・運転中、モーターにつながる金属部分は、高温になっています。特に硬い薪を割る作業を数十分続けると作動油が発熱し、非常に熱くなりますので触らないでください。やけどの原因になります。また、本機がオーバーヒートした場合、正常に作動しなくなります。
- ・薪は木目に沿って割ってください。木目に直交して割ろうとしても割れません。無理に割ろうとすると薪割機に無理がかかり、反動でけがををする原因になります。
- ・気温が5 ~ 40 の範囲で使用してください。気温が低過ぎる場合または高過ぎる場合は十分な性能が発揮できません。

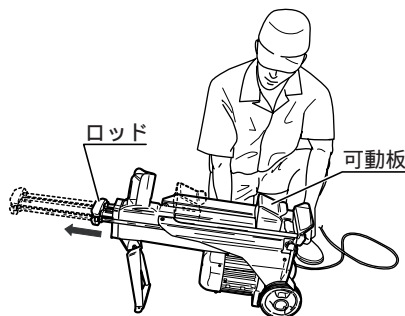
## 設置位置と作業姿勢

### (設置位置)

- ・作業時はロッド先端が前方(矢印方向)に移動しますので、ロッド先端部より1m以内に物が無い位置に薪割機を設置してください。また、作業時は周囲を確認して作業を開始してください。

### (作業姿勢)

- ・作業をする場合は、腰を低くし、両手で操作して作業を行ってください。
- ・作業中に圧力で薪がロッド側や横方向に跳ねることがありますので、作業位置を機械中央よりスイッチ側にしてください。



## 作業方法

1. 電源プラグを電源コンセントにさし込み、アース（接地）をしてください。
2. 薪をガイドプレートの上に置きます。この際、薪は刃物部に寄せて置くようにしてください。薪がぐらぐらするときは、薪を回して落ち着かせてください。
3. 右手で始動スイッチをしっかりと押したまま(①) 左手で圧力レバーを押下げる(②) と可動板が薪を押していき、薪が割れます。可動板は安全のため刃物の10cm手前で止まります。

(注) 圧力レバーの押下げが不十分な場合は、可動板に伝わる圧力が低下する場合があります。

作業中に圧力レバーを押下げた状態で、始動スイッチを離すと可動板は停止します。再度、始動スイッチを押すと可動板は薪を押していきます。

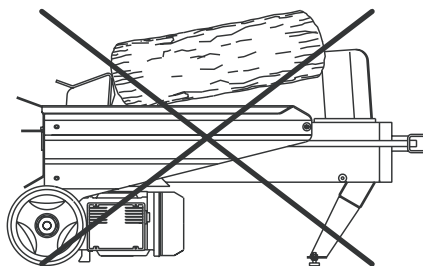
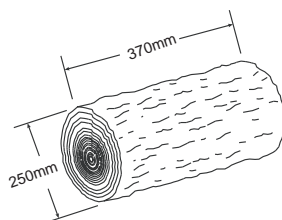
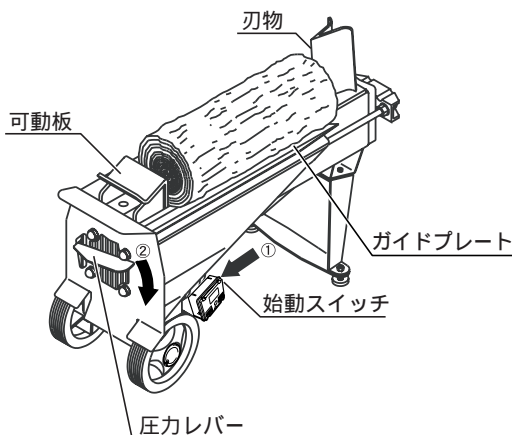
圧力レバーを離すと可動板は元の位置へ戻ります。

(注) 圧力レバーを離しても可動板が元の位置に戻らない場合は、圧力レバーを押上げてください。

4. 繰返し操作して、薪を希望の大きさに割ります。
5. 作業が終わったら、電源コンセントから、電源プラグを抜きます。この時、電源コードを引張らないでください。

(注) 直径250mm、長さ370mm以上の薪は割らないでください。

- ・右図のように薪が刃物の上部にだけ当たるような割り方をすると割れにくくなるだけでなく、割れた薪が飛散しけがの原因になります。また、刃物やフレームを破損する恐れもあります。
- ・直径130mm以上の薪は、一度に割れないことがあります。薪を回転させ、もう一度機械を操作して割ってください。



## 保守と点検

### ⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

## 作動油について

### ⚠ 警告

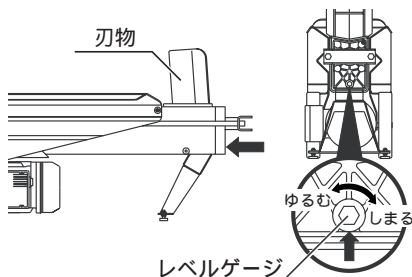
- ・作動油は運転後もしばらくは高温であるため、点検、交換、補充の際は、作動油が十分に冷えてから行なってください。やけどの原因になります。
- ・漏れた作動油に触れると、肌に異常が見られることがあります。早めに医師の診察を受けてください。

### ⚠ 注意

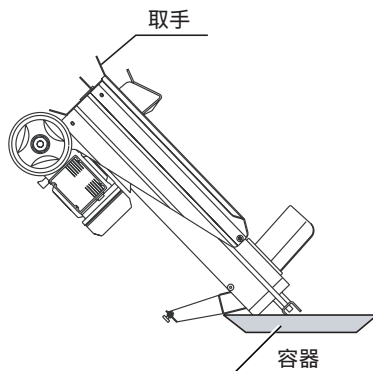
- ・作動油にゴミなど異物を混入させないでください。
  - ・廃油は、定められた場所に定められた方法で正しく処分してください。
  - ・作動油の交換作業は2人以上で行なってください。1人で行なうとけがの原因になります。
- ・薪割機の能力を維持し、長期間継続的に使用して頂くために400時間運転する毎に作動油を交換してください。
- ・可動板が完全に戻っていることを確認してください。

### (作動油の交換)

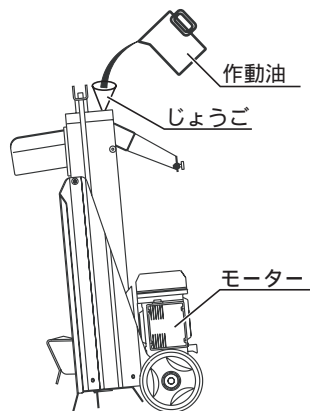
1. 右図矢印位置にあるレベルゲージをお手持ちのスパンナ 17mm でゆるめて取外します。レベルゲージを取外す際は、ワッシャをなくさないように注意してください。この穴がオイルの排出、給入口になります。



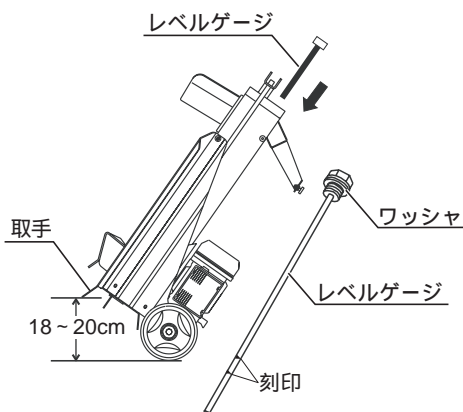
2. 4ℓ以上の容量の容器を薪割機の下に置き、取手を持ち上げ、薪割機を傾け作動油を容器に移します。



3. 薪割機をモーター側が下になるように立てかけて、新しい作動油を2.6ℓ注ぎます。異なる種類の作動油を混ぜないでください。給油の際は、じょうごなどを利用し、作動油をこぼさないようにしてください。



4. 取手位置を18～20cm浮かせて薪割機を傾けた状態で、作動油の量を確認します。レベルゲージに付いている作動油をふき取り、レベルゲージを給入口にさし込み、引抜きます。(レベルゲージはネジ込まないでください。)レベルゲージにある2つの刻印の間には油面があるか、作動油の量を確認してください。
5. レベルゲージとワッシャをきれいにし、給入口のネジ山をつぶさないように注意しながらしっかりと締付けます。



#### (作動油の補充)

- 定期的な作動油の量を点検してください。作動油がレベルゲージの2つの刻印の間であることを確認し、足りない場合は補充してください。作動油は、別販売品の油圧作動油または下記のものを使用してください。

#### 使用可能な作動油

出光	ダフニースーパーハイドロ 22WR
日石三菱	ハイランドワイド 22
	ダイヤモンドハイドロフルード
コスモ	コスモハイドロ HV22
JOMO	ハイドラックス BS22
キグナス	ユニットオイル 22
昭和シェル	シェルテラスオイル T22
エッソ	ユニパワー XL22
モービル	モービルDTE 22
ゼネラル	ハイドロフルードワイド 22

## 各部取付けネジの点検

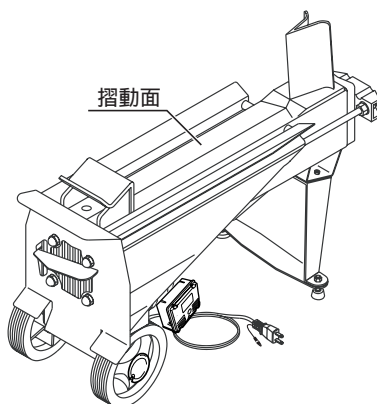
- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

## 使用後の手入れ

- ・油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。
- ・摺動面の切りくず、ほこりをきれいに取除いてください。

## 作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲、落下の恐れのあるところおよび雨のかかるところはさけてください。



## 修理について

- ・本機は厳密な管理の下で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
- その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。



## 故障かなと思ったら

薪割機を使用する際に起こる不具合およびそれに対処する方法を表に記します。不具合が発生したときは、下表をもとに対処してください。

不具合の内容	原因	対処方法
薪が割れない	薪の置き方が悪い	正しく置き直す
	薪のサイズが大きまたは薪割機的能力以上に硬い	他の機械、道具を用いて薪を小さくする
	油漏れ	油漏れの個所を特定し、販売店に連絡する
	圧力が低い	圧力レバーをしっかりと下方へ押下げる 販売店に連絡する
摺動部の動きがギクシャクしている。振動が大きい	エアが混入	作動油の量を確認し、足りない場合は補充する
	切りくずが付着している	摺動部の切りくずを取除く それでも直らない場合は、販売店に連絡する
油漏れ	オイルタンクから油漏れ	運搬時、エアークラップを閉め忘れていないか確認する
	オイルシールが摩耗	販売店に連絡する
	レベルゲージが締まっていない	レベルゲージをしっかりと締める

NOTE

NOTE

# RYOBI

## 薪割機

持込修理

## 保証書

リョービ薪割機をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、  
本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。  
詳細は下記をご参照ください。

モデル名 LSP-3700		製造番号
お客様	お名前	
	ご住所 〒 電話 ( )	
お買い上げ日		保証期間(お買い上げ日より)
平成	年 月 日	1年
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	
	印	

レシート貼付

リョービ販売株式会社  
〒468-8512  
愛知県名古屋市天白区久方1-145-1  
TEL.(052)806-5111

リョービ株式会社

### 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にならない場合には、リョービ販売営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。  
(ロ) お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障または損傷。  
(ハ) 業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。  
(ニ) 本書のご提示がない場合。  
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入または、お買い上げ年月日、販売店名を証する物(レシートなど)の添付のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。  
(ヘ) 付属品、別販売品や消耗品類の場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only for Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点が合った場合には、  
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

# RYOBI

発売元

## リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512  
名古屋市天白区久方1-145-1  
TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141